

新・環境首都とくしま憲章（仮称）の素案について

1 策定の趣旨

「第2次・徳島県環境基本計画（平成25年12月策定）」の推進に向け、策定後10年を経過した「現憲章」を、新たな要素を盛り込むことなどにより刷新し、県民や団体等の皆様方に自主的な活動を進めていただくための「新憲章」を策定する。

2 素案の概要

- (1) 前文を、「未来の世代へのメッセージ」として表現
- (2) 本文の構成を、日常生活における基本的な行動別にまとめる

（主な新たな項目）

- ・家電を買い換えるときはLED照明などの省エネ機器を選びましょう。
 - ・スマートメーターなどによるエネルギーの見える化や自然エネルギーの利用を進めましょう。
 - ・電気自動車など次世代自動車の利用を進めましょう。
- (3) 子どもの頃から環境問題に関心を持ち、取り組んでもらうため、キッズバージョンを新たに作成

3 今後のスケジュール（予定）

- | | |
|----------|--|
| H26. 10月 | パブリックコメントの実施及び名称募集 |
| 11月 | 策定委員会において新憲章（案）を作成
県議会において新憲章（案）を報告 |
| 12月 | 新憲章決定 |
| H27. 1月 | シンポジウム開催 |

新・環境首都とくしま憲章(仮称) (素案)

～未来の皆さんへ贈る私たちからのメッセージ～

未来を生きる皆さんに、徳島の美しく恵み豊かな環境は、受け継がれているでしょうか。

21世紀初めを生きる私たちは、地球温暖化や生態系の破壊、ごみの問題など、様々な環境問題に直面しています。

一つひとつの問題は複雑で、一人の力だけでは解決できないかもしれませんが、県民みんなの力を合わせてねばり強く、立ち向かっていく決意です。

守り伝えるべきものと変えていくべきもの。それぞれをしっかりと見極め、恵み豊かな環境を“郷土の宝”として継承するとともに新たな価値を創造するための行動を、この憲章に定め、実行していきます。

<p>私たちは、徳島の豊かな環境の継承と新たな価値の創造に向け、 日々の営みの中で、次のことを守り、行動します。</p>	
◎ 買 う	<ul style="list-style-type: none"> 必要な物だけを買ひ、買い換える前に、活用できないかももう一度考えてみましょう。 家電を買い換えるときはLED照明などの省エネ機器を選びましょう。 マイバッグを持参し、レジ袋を断りましょう。
◎ 使 う	<ul style="list-style-type: none"> こまめな電源オフや使わない電気製品のプラグを抜くなど、節電に努めましょう。 冷暖房は適温（冷房：28℃、暖房：20℃）を心がけましょう。 洗剤を適分量使うなど環境に配慮して、川や海を汚さないようにしましょう。 洗面や食器洗いなどで水の出しっぱなしをせず、節水に努めましょう。
◎ 食 べ る	<ul style="list-style-type: none"> 徳島の旬の食材を使った料理を楽しみましょう。 食物の恵みに感謝し、食べ残しはやめましょう。 マイ箸、マイボトル、マイカップなどを利用し、使い捨てをやめましょう。
◎ 捨 て る	<ul style="list-style-type: none"> ポイ捨てや、不法な投棄・焼却は絶対にやめましょう。 ごみはきちんと分別し、リサイクルを進めましょう。
◎ 親 し む	<ul style="list-style-type: none"> エコツーリズムなどの自然体験型プログラムに積極的に参加しましょう。 ペットは最後まで責任を持って飼い、捨てることは絶対にやめましょう。 身近な縁を増やし、希少な野生生物や植物を守りましょう。
◎ 変 え る	<ul style="list-style-type: none"> スマートメーターなどによるエネルギーの見える化や自然エネルギーの利用を進めましょう。 無駄なアイドリングをやめ、時間と心に余裕を持ったエコドライブを心がけましょう。 電気自動車など次世代自動車の利用を進めましょう。 徒歩や自転車、公共交通機関を積極的に利用しましょう。
◎ 学 ぶ	<ul style="list-style-type: none"> 地球温暖化など環境問題について高い関心を持ち、常に学び続けましょう。 日本に培われた「もったいないの心」を受け継ぎましょう。 清掃活動などの地域社会のエコ活動に参加し、美しい環境を保ちましょう。 徳島の美しく豊かな自然環境に誇りを持ち、未来へ守り伝えていきましょう。

キッズバージョン(素案)

き	きれいなとくしまの海や山、川で楽しく遊び、みんなで守っていこう。
み	水は大切に使おう。
も	ものはさいごまで大切に使おう。
さん	さまざまな花や木、動物は心をこめて育てよう。
か	かんしゃの気持ちをもって、ごはんや給食はのこさず食べよう。
し	しぜんにやさしいことを学び、友だちや家族に教えてあげよう。
て	電気はこまめに消そう。